

イ. プロ私募債の発行スケジュール(無担保の場合)

無担保のプロ私募債の発行スケジュールを示すと、【図表6】の通りである。

【図表6】 スケジュール（発行までの手続き等）¹⁰

時間経過	主な手続き
事前準備	発行計画の策定 管理者の選定 発行時期・発行総額の検討
2週間前	社会医療法人の理事会における社会医療法人債の発行決議 発行要領の検討と決定
1週間前	契約書案の作成 条件決定（利率・払込金額決定）
払込日の数日前	契約書調印
払込日	払込み

3) 社会医療法人債と間接金融のコスト比較

社会医療法人にとって、社会医療法人債の発行を検討する重要な点は、従来型の間接金融と比較して、調達コストがどの程度なのかという点であろう。社会医療法人債の発行には、関係者に支払う費用や債券発行に付随する様々な情報開示に関する費用¹¹などが発生することは事実である。社会医療法人債発行に伴う諸コストならびにオールインコスト（総費用）について、銀行借入等のそれと比較したのが【図表7】である。

ただし、銀行借入は個々の取引が千差万別で、一方の社会医療法人債も発行条件は頻繁に変化することは留意すべきであり、実際の比較検討の際には専門家への確認が必須である。

¹⁰ 一般企業の無担保私募債に準じた（みずほ銀行証券信託業務部『私募債の実務』（金融財政事情研究会、2007年）を引用し、筆者が加工）

¹¹ 代表的な例として、社会医療法人に対する外部監査にかかる費用や公募の場合は格付取得費用等がある。